アイザワ証券株式会社
2022/5/11
審査番号：220511-A 2

外国企業レポート　フィリピン：JFC/Z0888

ジョリビー・フード

明松　真一郎

Jolibee Foods Corporation

業種：飲食サービス

フィリピン最大のファーストフードチェーン

ジョリビー・フード（以下同社）は、フィリピン最大の外食企業で、フライドチキン、ハンバーガー、パスタ、中華料理、ピザなどのファーストフード店を、フランチャイズ展開している。フィリピン国内で圧倒的なブランド力を持っている。同社グループ全体の店舗数は国内3220店、国外2741店（2022年2月末）と、海外出店も積極的。2021年年間では、402店を新規出店した一方で、302店の閉店を実施した。2022年に入っても、海外での新規出店は続いており、3、4月あたりには英国スコットランドの最大都市であるグラスゴーやカナダ・バンクーバーに初出店した。新型コロナウイルスの規制緩和が目立つ地域での出店が目立つ。

2021年1－12月は前年の赤字から黒字に転換

同社の2021年1～12月期は、売上高が前年比18.8%増の1536億ペソ、純利益は前年の115億ペソの赤字から60億ペソの黒字と、黒字に転換した。新型コロナウイルス禍の影響が続く中、不採算店舗の廃止や、持ち帰り専門など新形態の店舗出店などが黒字転換に寄与した。地域別売上高をみると、フィリピン国内が前年比20.3%増、国外が同17.4%増であった。

海外企業との連携で、海外事業強化に弾み

英国など欧州ではコロナ関連規制が緩和されているほか、米国でも州によっては、規制の大半が解除されている。同社が出店する海外の主要国で外食がコロナ前の活気を取り戻しつつあることは、同社が海外事業を拡大するうえで追い風になっていると思われる。

また、21年11月には、同社が吉野家インターナショナル・フィリピンと合弁して設立した吉野家ジョリビーフーズを傘下にしたことを明らかにした。同社が日本の飲食フランチャイズを手に入れるのは初めてで、今回の契約成立を機に、フィリピン国内の店舗網を拡大する方針を示している。海外企業との連携を強化することで、今後、海外事業強化および収益の拡大につなげられるか、同社の取り組みが注目される。

株式データ

2022/5/10 現在

株価	215.2ペソ
売買単位	10株
時価総額	2390億ペソ
予想 PER	39.81倍
ROE	9.00%
52 週高値	259.8ペソ
52 週安値	163.3ペソ

業績推移

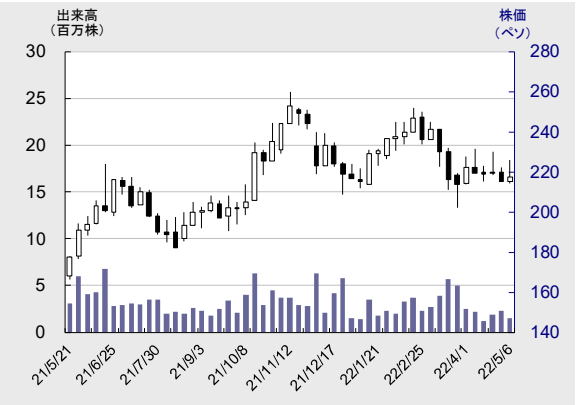
【連結】

決算期	売上高	前年比	純利益	前年比	1株利益	1株配当
'19/12	179,626	11.5%	7,303	-11.1%	6.68	1.97
'20/12	129,313	-28.0%	-11,511	赤字転落	-10.45	1.46
'21/12	153,576	18.8%	5,982	黒字転換	5.39	1.96

単位：百万ペソ、ただし 1 株利益、1 株配当はペソ

※1 株配当は株式分割・併合等調整済み、売上高は配当収入、関連会社収益を除く

株価チャート（週足2021年5月21日～2022年5月6日）



［出所：株式データ、業績推移、株価チャートともにブルームバーグ等、アイザワ証券作成］

その他

ジョリビー・フードの部門別売上高

	2019	2020	2021
フードサービス	209,051	143,736	167,560
フランチャイズ	15,657	10,235	12,791
リース	8,054	5,639	6,140
連結消去	-53,136	-30,298	-32,915
計	179,626	129,313	153,576

※単位：100万ペソ　［出所：会社発表資料、アイザワ証券作成］

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を本資料の 2 ページに記載させていただきました。

アイザワ証券

金融商品取引法に基づく表示事項

■ 本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第 3283 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人　日本投資顧問業協会
当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：
特定非営利活動法人　証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

外国株投資の主なリスクと留意点

株価・為替の変動リスク
株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。外国株式は、為替の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

流動性リスク
流動性が低い銘柄の場合、市況または注文の規模により、望ましい価格での売買注文の執行が常に可能とは限らず、極端な場合、取引ができないことがあります。

カントリーリスク
投資対象国の経済的要因、政治的要因、社会情勢の混乱により、株式市況が影響を受けることがあります。また、各国の慣習や文化などの違いにご注意ください。

お客様にご負担いただく手数料等について

外国証券の外国取引にあたっては、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます（最低手数料は買いの場合のみ 5,500 円）。

対面口座：　売買代金の一律 2.20%
インターネット口座「ブルートレード」：　インターネット発注　売買代金の 1.65%、コールセンター発注　売買代金の 1.98%、コンサルネット発注　売買代金の 2.20%

外国証券の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。お取引の際は、契約締結前交付書面等をよくお読み下さい。

アイザワ証券　免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者またはアイザワ証券と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。

LINE 公式アカウント
はじめました！
ベトナムを中心とした
アジア情報をお届けします
友だち追加はこちらから！
ID:@aizawa